

## 一般社団法人日本知財学会 平成23年度事業報告

### (1) 知的財産に関する学術研究（定款第5条第1号）

各研究分科会が、分科会のテーマに沿った学術研究を行った。

他機関とも協力し、アジアを主とした国際的な研究交流の拡大を行い、また知的財産研究に関する研究助成の支援事業に協力した。

#### 【分科会活動】

##### ■知財人財育成研究分科会

- 2011年 5月31日 月例会「産総研における国際標準推進 ～特に、認証事業について～」
- 2011年 6月26日 第9回年次学術研究発表会分科会セッション「知財人財イノベーション2.0に向かって～国際的なビジネスモデルイノベーション時代における知財人財のあり方を問う～」
- 2011年10月11日 「知財人財育成の次世代モデル ～プロイノベーション時代を担う知財人財像を考える～」  
※知的財産人材育成推進協議会オープンセミナーに参加
- 2011年11月17日 「次世代人材育成 ～社会人の学習モデルと育成の方法を学ぶ～」  
※知的財産人材育成推進協議会オープンセミナーに参加
- 2011年12月13日 「企業における知財人財 ～内部育成と外部活用の新展開～」  
※知的財産人材育成推進協議会オープンセミナーに参加

##### ■アジア知財・イノベーション分科会

##### ■知財教育分科会

- 2011年 5月21日 「第19回知財教育研究会」
- 2011年 6月25日 第9回年次学術研究発表会分科会セッション「アジア知財教育ネットワーク構築に向けて」
- 2011年 9月17日 「第3回知財教育セミナー」兼「第20回知財教育研究会」
- 2011年11月20日 「第21回知財教育研究会」
- 2012年 1月21日 「第22回知財教育研究会」

##### ■知財会計・経営分科会

- 2011年 6月25日 第9回年次学術研究発表会分科会セッション「米国における知財訴訟と会計の現状」
- 2012年 2月25日 研究会「ブランドマネジメントーブランドのライセンス問題を中心にー」
- 2012年 3月10日 研究会「コンテンツ制作のファイナンス」

##### ■ビジネスと知的資産・知財法研究分科会

- 2011年 6月25日 第9回年次学術研究発表会分科会セッション「サービス産業における知的財産」

##### ■ライフサイエンス分科会

- 2011年 6月25日 第9回年次学術研究発表会分科会セッション  
「ライフ・イノベーション時代に対応した大学知財のあり方」
- 2012年 2月18日 セミナー「医療機器産業と新規参入、産学連携の課題」
- 2012年 3月 3日 セミナー「医療分野の知財についての基礎知識と課題」  
「未来、未知、新規性、未だ見ぬ者へ：研究を支える構造について」  
「研究用医療試料とデータに関する現場からの課題提言」  
「民法および個人情報保護法制と知的財産との関係」

##### ■産学連携・ベンチャー分科会

##### ■知財学ゼミナール

- 2011年 6月26日 第9回年次学術研究発表会分科会セッション

「知財人の社会貢献としてのプロボノ(時間でなくスキルの提供)を考える  
～ソーシャル・イノベーションへの寄与」

2012年 2月 4日 セミナー「研究者の知識創造性を高めるモチベーション・マネジメントの研究」

■イノベーション・標準化分科会

■コンテンツ・マネジメント分科会

2011年 6月 25日 第9回年次学術研究発表会分科会セッション「諸外国におけるスリーストライクルール導入の動き」

2011年 10月 26日 研究会「地デジ以降の日本のテレビ事情」

2011年 11月 24日 研究会「ミュージック・ロッカーサービスに関する日米裁判例(MYUTA事件とMP3tunes事件)の比較検討」

2011年 12月 26日 研究会「著作権と著作物の真正性：登録と無審査主義に関する考察」

2012年 1月 16日 研究会「韓国のインターネット政策の現状」

2012年 2月 20日 研究会「アニメ・マンガ関連施策 ～現場からの報告～」

2012年 3月 7日 研究会「Stop Online Piracy Act / MegaUpload」

■3Dコンテンツ分科会

2011年 5月 17日 研究会「3D撮影の制作現場」

2011年 12月 13日 研究会「次世代著作権ビジネスー3D、電子書籍、クラウドサービスが著作権ビジネスを変える」

2012年 2月 23日 研究会「3DCGと著作権ー3DCGの著作権法の位置付け、及びその権利範囲・内容等につき検討するー」

■デザイン・ブランド戦略分科会

2011年 11月 18日 研究会「日本企業のデザイン・ブランド戦略」

2012年 2月 10日 研究会「ブランドマネジメントにおけるデザインの役割」

2012年 3月 30日 研究会「デザインドリブンイノベーションの可能性」

(2) 研究会、研究発表会、講演会等の開催(定款第5条第2号)

知的財産に関する学術研究発表会、シンポジウム等を以下のとおり開催した。

■学術研究発表会

第9回学術研究発表会 平成23年6月25日・26日 (専修大学生田キャンパス)

「グローバル化に適応する知財研究の進化」 一般参加者：342名

《 一般発表 》

◇インテンシブ・プレゼンテーション(発表30分、質疑10分) 11件

◇オーディナリー・プレゼンテーション(発表15分、質疑応答5分) 124件

《一般発表カテゴリー別発表件数》

(1) 知財制度論 17件

(6) 知財会計・評価と経営問題 5件

(2) 著作権、コンテンツ・マネジメント 12件

(7) 産学連携及び新規事業 6件

(3) 知財に関する国際問題 10件

(8) 知財・技術情報の戦略的活用と管理 23件

(4) 先端技術、国際標準 13件

(9) その他(ブランド、知的財産の新領域) 13件

(5) 知財人材育成、知財教育 20件

(10) 学生発表 16件

《 シンポジウム 》

基調講演：

・竹中登一氏(アステラス製薬株式会社社会長、日本知的財産協会前会長)

・大森陽一氏(一般社団法人知的財産研究所専務理事)

- ・高木善幸氏 (WIPO Assistant Director General:世界知的所有権機関事務局長補)

《 分科会セッション 》

- ・知財教育分科会セッション「アジア知財教育ネットワークの構築に向けて」
- ・ライフサイエンス分科会セッション「ライフ・イノベーション時代に対応した大学知財のあり方」
- ・知財会計・経営分科会セッション「米国における知財訴訟と会計の現状」
- ・コンテンツ・マネジメント分科会セッション「諸外国におけるスリーストライクルール導入の動き」
- ・産学連携・ベンチャー分科会セッション「大学とパテントアグリーターのコラボレーションはイノベーションに寄与するのか？」
- ・知財学ゼミナールセッション「知財人の社会貢献としてのプロボノ（時間ではなくスキルの提供）を考える  
～ソーシャル・イノベーションへの寄与」
- ・知財人財育成研究分科会セッション「知財人材イノベーション2.0に向かって  
～国際的なビジネスモデルイノベーション時代における知財人財のあり方を問う～」
- ・ビジネスと知的資産・知財法研究分科会「サービス産業における知的財産」
- ・イノベーション・標準化分科会「東日本大震災後の復興に向けたイノベーション創出と知的財産」

《 日本弁理士会協賛セッション 》

- ・日本弁理士会協賛セッション「特許審査実務における記載要件の判断の調査及び研究」

《 アジア知財・イノベーション分科会セッション（日本弁理士会共催） 》

- ・「国際競争下における特許制度のあり方」

《 企画セッション 》

- ・「地域中小企業におけるオープンイノベーションの推進  
～中小企業はクローズド型からオープンイノベーション型にどのようにして脱皮を図るのか？～」
- ・「地理的表示の関する知財戦略とそのための基盤整備」
- ・「知財戦略コンサルティングの実情とその展望について」

■シンポジウム

《秋季シンポジウム》「経営貢献を目指した研究開発マネジメント ～知的財産の視点を含めて」

平成23年11月28日 13:00～17:00（財団法人 機械産業記念事業財団（TEPIA）ホール：東京都港区北青山）

一般参加者：84名

【基調講演】

- ・「知識生産のマネジメント：日米科学者サーベイからの知見」  
長岡貞男氏（一橋大学イノベーション研究センター 教授）
- ・「ICT事業における研究開発 モバイル：この10年とこれから」  
今井和雄氏（国立情報学研究所 特任教授、元NTTドコモ 総合研究所長）

【パネル討論】

<モデレーター>

皆川長三郎氏（東京理科大学知的財産専門職大学院 教授）

<パネリスト>

今井和雄氏（再掲）

岡本清秀氏（大阪工業大学知的財産研究科 教授、元日本ライセンス協会 会長）

島田昌氏（独立行政法人科学技術振興機構 知的財産戦略センター 副センター長）

長岡貞男氏（再掲）

《第4回 TEPIA 知的財産学術国際交流会議（共催）》

「アジアの知財流通と事業化メカニズム」

平成24年2月24日 10:00～17:10（TEPIA ホール）

一般参加者：92名

【各国からのレポート】

- ・ Ko Chungkon（高 忠坤）氏（Executive Vice President, Intellectual Discovery, Ltd.）
- ・ Jong SangJo（丁 相朝）氏（ソウル大学法科大学院教授）
- ・ 李 中華 氏（中国技術取引所<CTEX> 代表補佐）
- ・ 劉 海波 氏（中国科学院科学技術政策・管理科学研究所 上席研究員）
- ・ Han Bo（韓 波）氏（Director, International Operation, South-South Global Assets & Technology Exchange）
- ・ 後谷 陽一 氏（特許庁総務部調査企画課長）

【パネルディスカッション】

<モデレータ>

渡部俊也氏（東京大学先端科学技術研究センター 教授）

<パネリスト>

二又 俊文 氏（シズベルジャパン株式会社相談役）

韓国、中国、国際機関からの講演者

(3) 知的財産に関する人材育成（定款第5条第3号）

知的財産に関する人材育成事業として、以下の事業を行った。

■知的財産人材育成推進協議会

知的財産教育協会、日本知的財産協会、日本弁護士連合会、日本弁理士会、発明協会及び工業所有権情報・研修館と共同で知的財産人材育成協議会における活動を行った。各機関の責任者で構成され、活動方針の策定、政策提言の決定等を行う協議会と、各機関の複数名の実務者及び有識者により構成され、協議会の指示の下に具体的な作業を行う作業部会を開催した。各参加機関と共催にてオープンセミナー「知財人財イノベーション」（平成23年10月11日、11月17日、12月13日）を開催した。

■知的財産教育研究・専門職大学院協議会

知的財産教育研究・専門職大学院協議会の活動を支援した。

■その他

- ・学術研究発表会において、弁理士を対象とした継続研修認定を受け、高度専門職に対する知的財産教育に協力した。
- ・学術研究発表会終了後に懇親会を開催し知的財産研究に携わる研究者、実務家、学生のネットワーク形成の場を提供した。

(4) 知的財産に関する調査研究・啓発活動（定款第5条第4号）

①知的財産に関する啓発活動として、以下の後援を行った。

- ・平成23年度産学官連携推進会議（平成23年9月21日、22日）  
主催：内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、他多数
- ・「知財教育講演会～日中知財教育ネットワーク構築を目指して～」（平成23年6月27日）  
主催：三重大学教育学部 松岡研究室
- ・「オープンイノベーション ～自前主義から連携重視へ～」（平成24年2月14日）  
主催：特定非営利活動法人産学連携学会

②学会ホームページ上に、知的財産に関する情報（公益性を有するもの）を掲載した。

③特許庁による知財功労賞「産業財産権制度関係功労者表彰」受賞候補を推薦した。

④最高裁判所専門委員（知的財産訴訟）の推薦を行った。

**(5) 学会誌及び学術図書の刊行（定款第5条第5号）**

■日本知財学会誌

企画論文及び投稿論文（査読付き）を掲載した日本知財学会を3冊発刊した。

- ・第8巻第1号（平成23年10月20日発行） 「デザイン知財とマネジメント」
- ・第8巻第2号（平成24年1月20日発行） 「東北の知的財産と復興への貢献」
- ・第8巻第3号（平成24年3月20日発行） 「日中韓知財学術団体提携記念特集」

■学術研究発表会要旨集

第9回学術研究発表会の要旨集として、講演要旨・発表要旨等を収録したCD-ROMとプログラム冊子を発刊した。

**(6) 知的財産に関する表彰（定款第5条第6号）**

■日本知財学会 産業功労賞

第八回日本知財学会産業功労賞表彰（平成23年6月25日）

受賞法人：三菱電機株式会社

■学生優秀発表賞

学術研究発表会にて優れた研究発表を行った学生2名を表彰。

■TEPIA 知的財産学術研究助成・奨励賞

財団法人機械産業記念事業財団（TEPIA）からの受託事業として、知的財産の学際領域における優れた学術研究に対する助成および表彰を行った。

**(7) その他必要な事業（定款第5条第7号）**

■総会の開催

一般社団法人日本知財学会 旧法人第6回通常総会及び第1回通常総会

（平成23年6月25日、専修大学生田キャンパス10号館10301教室）

第1号議案 平成22年度事業報告の件 第2号議案 平成22年度収支決算報告の件

報告1 平成23年度事業計画の件 報告2 平成23年度収支予算の件

■理事会の開催

一般社団法人日本知財学会理事会（平成23年4月27日、10月21日、12月9日、平成23年3月〔電子メール〕）

**会員の状況**

	平成23年3月31日	平成24年3月31日現在	増減数
正会員（個人）	934名	928名	6名減
正会員（法人）	37法人（79口）	34法人（73口）	3法人（6口）減
賛助会員（法人）	18法人（36口）	16法人（32口）	2法人（4口）減
学生会員	40名	23名	17名減
名誉会員	14名	14名	増減なし

役員 理事 19名、 監事 2名

事務局 職員 3名

## 一般社団法人日本知財学会 平成23年度事業報告 附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に記載すべき事項はない。

# 平成23年度収支決算報告

貸借対照表 平成 24年3月31日現在

(単位:円)

科目	23年度	22年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金	17,719,425	19,795,070	△ 2,075,645
(2) 前払費用	142,400	0	142,400
流動資産合計	17,861,825	19,795,070	△ 1,933,245
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
退職給付引当資産	400,000	300,000	100,000
(3) その他固定資産			
什器備品	245,378	66,572	178,806
固定資産合計	30,645,378	30,366,572	278,806
資産合計	48,507,203	50,161,642	△ 1,654,439
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払金	1,547,946	1,745,909	△ 197,963
(2) 預り金	234,765	136,364	98,401
(3) 前受金	100,000	55,000	45,000
流動負債合計	1,882,711	1,937,273	△ 54,562
1. 固定負債			
(1) 退職給付引当金	400,000	300,000	100,000
固定負債合計	400,000	300,000	100,000
負債合計	2,282,711	2,237,273	45,438
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	46,224,492	47,924,369	△ 1,699,877
(うち基本財産充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	0
(うち特定資産充当額)	(10,400,000)	(10,300,000)	100,000
正味財産合計	46,224,492	47,924,369	△ 1,699,877
負債及び正味財産合計	48,507,203	50,161,642	△ 1,654,439

貸借対照表 内訳表 平成24年3月31日現在

(単位:円)

科目	実施事業等会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I. 資産の部</b>					
1. 流動資産					
(1) 現金預金	10,631,655	3,543,885	3,543,885		17,719,425
(2) 前払費用	85,440	28,480	28,480		142,400
流動資産合計	10,717,095	3,572,365	3,572,365	0	14,289,460
2. 固定資産					
(1) 基本財産 定期預金			20,000,000		20,000,000
(2) 特定資産 定期預金 退職給付引当資産	240,000	10,000,000 80,000	80,000		10,000,000 400,000
(3) その他固定資産 什器備品	147,228	49,075	49,075		245,378
固定資産合計	387,228	10,129,075	20,129,075	0	30,645,378
資産合計	11,104,323	13,701,440	23,701,440	0	48,507,203
<b>II. 負債の部</b>					
1. 流動負債					
(1) 未払金	928,768	309,589	309,589		1,547,946
(2) 預り金	140,859	46,953	46,953		234,765
(3) 前受金			100,000		100,000
流動負債合計	1,069,627	356,542	456,542	0	1,882,711
1. 固定負債					
(1) 退職給付引当金	240,000	80,000	80,000		400,000
固定負債合計	240,000	80,000	80,000	0	400,000
負債合計	1,309,627	436,542	536,542	0	2,282,711
<b>III. 正味財産の部</b>					
1. 一般正味財産					0
(うち基本財産充当額)			(20,000,000)		(20,000,000)
(うち特定資産充当額)		(10,000,000)			(10,000,000)
正味財産合計	0	0	46,224,492	0	46,224,492
負債及び正味財産合計	1,309,627	436,542	46,761,034	0	48,507,203



正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科目	平成23年度	平成22年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	12,800	40,385	△ 27,585	
基本財産利息収入	12,800	40,385	△ 27,585	
特定資産運用益	6,400	14,394	△ 7,994	
定期預金利息収入	6,400	14,394	△ 7,994	
受取会費	13,655,000	14,625,000	△ 970,000	
会費収入	13,655,000	14,625,000	△ 970,000	
事業収益	10,903,567	12,743,760	△ 1,840,193	
参加費収入	2,567,000	3,302,000	△ 735,000	
刊行物収入	391,500	309,000	82,500	
受託事業収入	7,945,067	9,132,760	△ 1,187,693	
雑収益	2,976	5,545	△ 2,569	
受取利息収入	2,976	5,545	△ 2,569	
経常収益計	24,580,743	27,429,084	△ 2,848,341	
(2) 経常費用				
事業費	23,108,412	20,528,632	2,579,780	
給料手当	5,446,980	5,197,194	249,786	
法定福利費	490,920	507,246	△ 16,326	
大会等派遣人件費	536,185	527,185	9,000	
退職給付費用	80,000	80,000	0	
会議費	105,324	0	105,324	
旅費交通費	1,336,588	1,190,524	146,064	
通信運搬費	847,792	863,783	△ 15,991	
減価償却費	151,355	34,859	116,496	
保守点検費	28,480	58,316	△ 29,836	
消耗品費	627,034	496,144	130,890	
印刷製本費	6,205,667	5,566,725	638,942	
光熱水料費	28,422	38,972	△ 10,550	
諸謝金	2,030,055	1,753,665	276,390	
租税公課	239,500	248,750	△ 9,250	
大会等会場設備費支出	1,053,165	1,268,790	△ 215,625	
ホームページ維持管理費支出	2,147,138	755,555	1,391,583	ホームページをリニューアル
委託費	890,193	1,091,629	△ 201,436	
分科会活動補助費支出	791,614	811,155	△ 19,541	
雑支出	72,000	38,140	33,860	
管理費	3,172,208	3,314,679	△ 142,471	
給料手当	686,745	554,298	132,447	
法定福利費	122,729	126,811	△ 4,082	
退職給付費用	20,000	20,000	0	
会議費	156,981	324,606	△ 167,625	
旅費交通費	239,342	433,556	△ 194,214	
通信運搬費	294,775	369,830	△ 75,055	
減価償却費	37,839	8,714	29,125	
保守点検費	49,120	14,578	34,542	
消耗品費	129,543	102,881	26,662	
印刷製本費	189,000	366,649	△ 177,649	
光熱水料費	7,106	9,742	△ 2,636	
ホームページ維持管理費支出	486,910	134,290	352,620	ホームページをリニューアル
租税公課	47,900	49,750	△ 1,850	
支払手数料、支払報酬	695,048	741,204	△ 46,156	
雑費	9,170	57,770	△ 48,600	
経常費用計	26,280,620	23,843,311	2,437,309	
当期経常増減額	△ 1,699,877	3,585,773	△ 5,285,650	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,699,877	3,585,773	△ 5,285,650	
正味財産期首残高	47,924,369	44,338,596	3,585,773	
正味財産期末残高	46,224,492	47,924,369	△ 1,699,877	

正味財産増減計算書 内訳表  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計			その他会計				法人会計	内部取引控除	合計
	研究発表	学会誌	小計	研究助成・表彰	国際講演会	人材育成・その他事業	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	12,800	0	12,800
基本財産利息収入			0				0	12,800		12,800
特定資産運用益	0	0	0	0	0	6,400	6,400	0	0	6,400
定期預金利息収入			0			6,400	6,400			6,400
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	13,655,000	0	13,655,000
会費収入			0				0	13,655,000		13,655,000
事業収益	2,615,000	343,500	2,958,500	5,192,922	2,752,145	0	7,945,067	0	0	10,903,567
参加費収入	2,567,000		2,567,000				0			2,567,000
刊行物収入	48,000	343,500	391,500				0			391,500
受託事業収入			0	5,192,922	2,752,145		7,945,067			7,945,067
他部門からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	582,700	△ 582,700	0
研究助成・表彰部門繰入金収入							0	330,764	△ 330,764	0
国際講演会部門繰入金収入			0				0	251,936	△ 251,936	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	2,976	0	2,976
受取利息収入			0				0	2,976		2,976
経常収益計	2,615,000	343,500	2,958,500	5,192,922	2,752,145	6,400	7,951,467	14,253,476	△ 582,700	24,580,743
(2) 経常費用										
事業費	6,361,841	6,287,550	12,649,391	4,862,158	2,500,209	3,096,654	10,459,021	0	0	23,108,412
給料手当	1,373,490	686,745	2,060,235	1,800,000	900,000	686,745	3,386,745			5,446,980
法定福利費	245,460	122,730	368,190			122,730	122,730			490,920
大会等派遣人件費	536,185		536,185				0			536,185
会議費			0			105,324	105,324			105,324
退職給付費用	40,000	20,000	60,000			20,000	20,000			80,000
旅費交通費	357,034	90,782	447,816	93,640	673,820	121,312	888,772			1,336,588
通信運搬費	137,436	245,745	383,181	325,430	25,720	113,461	464,611			847,792
減価償却費	75,677	37,839	113,516			37,839	37,839			151,355
保守点検費	14,240	7,120	21,360			7,120	7,120			28,480
消耗品費	126,388	58,549	184,937	78,421	30,960	332,716	442,097			627,034
印刷製本費	1,077,835	3,479,470	4,557,305	1,539,110	100,254	8,998	1,648,362			6,205,667
光熱水料費	14,211	7,106	21,317			7,105	7,105			28,422
諸謝金	100,000	612,500	712,500	752,000	375,555	190,000	1,317,555			2,030,055
租税公課	47,900	47,900	95,800	47,900	47,900	47,900	143,700			239,500
大会等会場設備費支出	1,053,165		1,053,165				0			1,053,165
ホームページ維持管理費支出	1,099,820	486,910	1,586,730	178,500	21,000	360,908	560,408			2,147,138
委託費		384,154	384,154	47,157	325,000	133,882	506,039			890,193
分科会活動補助費支出			0			791,614	791,614			791,614
雑費	63,000		63,000			9,000	9,000			72,000

管理費								3,172,208	0	3,172,208
給料手当								686,745		686,745
法定福利費								122,729		122,729
退職給付費用								20,000		20,000
会議費								156,981		156,981
旅費交通費								239,342		239,342
通信運搬費								294,775		294,775
減価償却費								37,839		37,839
保守点検費								49,120		49,120
消耗品費								129,543		129,543
印刷製本費								189,000		189,000
光熱水料費								7,106		7,106
諸謝金										0
ホームページ維持管理費								486,910		486,910
租税公課								47,900		47,900
支払手数料、支払報酬								695,048		695,048
雑費								9,170		9,170
他部門への繰入金支出	0	0	0	330,764	251,936	0	582,700		△ 582,700	0
法人会計への繰入金支出				330,764	251,936		582,700		△ 582,700	0
経常費用計	6,361,841	6,287,550	12,649,391	5,192,922	2,752,145	3,096,654	11,041,721	3,172,208	△ 582,700	26,280,620
当期経常増減額	△ 3,746,841	△ 5,944,050	△ 9,690,891	0	0	△ 3,090,254	△ 3,090,254	11,081,268	0	△ 1,699,877
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中科目別記載			0				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中科目別記載			0				0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,746,841	△ 5,944,050	△ 9,690,891	0	0	△ 3,090,254	△ 3,090,254	11,081,268	0	△ 1,699,877
正味財産期首残高								47,924,369		47,924,369
正味財産期末残高	△ 3,746,841	△ 5,944,050	△ 9,690,891	0	0	△ 3,090,254	△ 3,090,254	59,005,637	0	46,224,492

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却方法

1) 什器備品は、定率法による減価償却を実施している。

#### (2) 引当金の計上基準

1) 退職給与引当金は、職員の自己都合退職による期末要支給額を計上している。  
引当金の明細は、次の通りである。

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当資産	300,000	100,000	0	400,000

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産および特定財産の増減額及びその残高

基本財産および特定財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
退職給付引当資産	300,000	100,000	0	400,000
小計	10,300,000	100,000	0	10,400,000
合計	30,300,000	100,000	0	30,400,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産および特定資産の財源は次のとおりである。

科目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対する額
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	20,000,000	0
小計	20,000,000	0	20,000,000	0
特定資産				
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	0
退職給付引当資産	400,000	-	-	400,000
小計	10,400,000	0	10,000,000	400,000
合計	30,400,000	0	30,000,000	400,000

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
パソコン	399,835	379,844	19,991
プリンター	368,000	184,000	184,000
合計	767,835	563,844	203,991

## 附属明細書

### 1. 基本財産および特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているので、内容の記載を省略。

### 1. 引当金の明細

財務諸表の注記に記載しているので、内容の記載を省略。

財産目録 平成24年3月31日現在

(単位:円)

科目	詳細	金額	
〔資産の部〕			
1. 流動資産			
現金預金	現金	330,648	
	普通預金(三菱東京UFJ)	17,388,777	
前払費用	プリンター保守料	142,400	
流動資産合計			17,861,825
2. 固定資産			
基本財産	定期預金(三菱東京UFJ)	20,000,000	
基本財産合計			
3. 特定資産	人材育成基金(定期預金)	10,000,000	
	退職給付引当資産	400,000	
特定資産合計			
4. その他固定資産	パソコン2台、複合プリンター1台	245,378	
その他固定資産合計			
固定資産合計			30,645,378
資産合計			48,507,203
〔負債の部〕			
1. 流動負債			
未払金	印刷製本費	1,317,960	
	通信運搬費	63,360	
	委託費	19,126	
	社会保険料	198,915	
	消費税	147,500	
預り金	源泉所得税預り金	35,850	
前受金	前受会費	100,000	
流動負債合計			1,882,711
2. 固定負債			
退職給付引当金		400,000	
固定負債合計			400,000
負債合計			2,282,711
正味財産			46,224,492